

## < 肺がん地域連携パスの改訂版の変更点について >

### 1) 対応

術後汎用パスは簡略化して運用する。  
現行の術後 UFT パスも同様に簡略化して運用する。  
上記にあわせて説明同意文書を修正する。

### 2) 検討内容

術後汎用パスに関しては、簡略化した連携計画書で運用にすることにした。  
術後 UFT のパスに関しては、肺がんパスの説明同意文書に多くを占める割に進まない現状があり、削除してはどうか、との意見も出されたが、現行の術後 UFT のパスを簡略化して修正のうえ、運用することとした。主たる修正点は「呼吸音の異常」など、記載項目が詳細すぎるので「食欲不振、その他」だけとし、「腫瘍マーカー」の項目も同様に削除した。  
内科治療のパス（新規）に関して  
「イレッサ」と「タルセバ」の新たなパスに関しては、継続審議とする。